

まつもと じゅん
松本純

中区・磯子区・金沢区
**まちかど
政治版**

平成16年4月1日号
発行 かながわ1区支部
編集長 平木 茂



4月号
2004年
No.14

問合せ●横浜市中区野毛町2-65 電話045-241-7800 FAX045-253-0585 ホームページ www.jun.or.jp

春とともに、日本の景気がよらやく回復基調へ！ 「中国特需」と「デジタル家電」が、その牽引役に

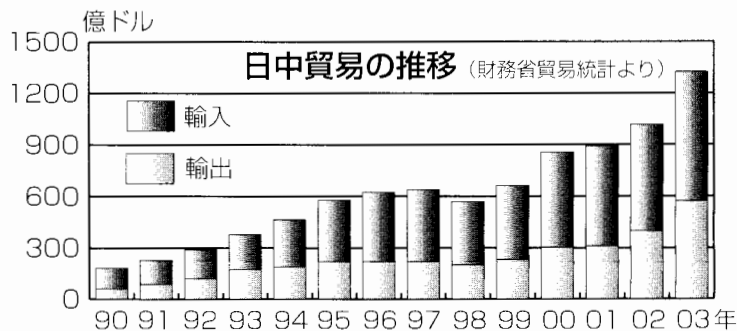


春の訪れとともに、日本の景気回復の足音が着実に近づいてきています。先ごろ発表された昨年10月～12月期のGDP（国内総生産）は、年率換算で実質7%増（内閣府「月例経済報告」より）。バブル期以来13年半ぶりの高成長となりました。これに基づいて、今年3月期決算で過去最高の経常利益を予想する企業も目立っています。

先日、著名な経済アナリストの話を聞く機会がありましたが、彼は「日本の経済復活を引っ張っているのは、中国への輸出急増とデジタル家電の好調な売れ行き」と言っていました。そして「日本経済に自信をもっていただきたい」とも。

ご存知のように、中国では今、上海などの大都市でビル建設ラッシュが起り、全国で高速道路網の整備が進んでいます。自動車の生産も急ピッチ。日本の列島改造とバブル景気が一度に、しかも日本の何倍もの規模で展開しているのです。そのため、日本の鉄鋼は引っ張りだことなり、ブルドーザーなどの建設機械も注文に応じきれないほど。セメントもアルミも……というわけで、これを「中国特需」と呼ぶ人もいます。

この間まで、「重厚長大」と邪魔者のようにいわれていた日本の製造業が、その高品質のものづくりが買われて次々と息を吹き返しているのです。それは、トヨタが米国フォードにハイブリッド車の特許を提供するという最近のニュースにも表われています。



一方、国内に目を転じると、液晶・プラズマの超薄型テレビ、DVDレコーダー、デジタルカメラが売られています。いわゆるデジタル家電「新三種の神器」です。この分野でも日本は世界をリードしています。そして、これまでの「工場は海外に」から一転して、この分野のメーカーは、国内に生産工場を次々と建設しています。「今春の就職戦線にもようやく明るい兆しが」という新聞記事もありました。

「そうは言っても、景気回復は一部の企業だけ。オレたちにはその実感はこれっぽっちもないよ」私の友人の店主はそう言います。そのとおりだと思いますが、景気は飛行機が離陸するときと同じで、まず前輪（大企業）が浮上し、それに引っ張られて後輪（中小企業）があがる——という理論もあります。景気回復を中小企業へ、そして地方へ広げる。これが今、私たち政治家の最大・緊急の課題です。

松本議員の国会レポート⑤

平成16年

【3月4日(木)】

午前8時 ●年金制度調査会、厚生労働部会の合同会議

午前8時30分 ●総務部会

午前10時 ●国立がんセンターと東大医学部付属病院で薬剤師業務視察

午後1時30分 ●食品衛生規制に関する検討小委員会。鳥インフルエンザに対する取り組み状況を聴取

【3月5日(金)】

午後2時40分 ●衆議院総務委員会

午後3時30分 ●本会議。平成16年度予算案を可決。散会后、麻生総務大臣に同行し、お礼の挨拶まわり

午後7時 ●麻生大臣とイラクのアップーディ通信大臣の会食に同席

【3月10日(水)】

午前8時 ●外交部会、外交調査会、対外経済協力特別委の合同会議

午前10時 ●インターネット活用教育実践コンクール表彰式で、大臣に代わり総務大臣賞を授与

午後1時 ●自民党機関紙「自由民主」の取材を受ける

午後3時 ●横浜青年会議所時代の仲間の国会参観に同行

午後4時30分 ●参議院予算委員会に総務大臣政務官として出席

薬剤師を養成する大学の修業年限は現在は4年ですが、これを医師、歯科医師と同じ6年にする学校教育法、薬剤師法の各改正案が今国会に提出されました。

より質の高い薬剤師を——という社会の要請に応えるものです。視察はその現場レベルの研修の実態をみるためでしたが、薬剤師を目指して勉強していた30年前の私を思い出しました。

イラクでは戦争で電話回線が寸断され、全体の3%しか通じないそうです。通信大臣はそうした通信インフラ整備への協力要請のために来日。麻生大臣は前向きに対応することを約束しました(3日)。その2日後の会食でしたが、イスラムの戒律では酒も肉もダメ。もちろん私たちもそれにおつきあいしました。終わって麻生大臣は「2時間酒を飲まない懇談は初めてだな」と笑っていました。



来日したイラクのアル・アップーディ 女優・五大路子さんと、長谷川伸生通信大臣、麻生大臣と(3月3日) 120周年行事で(2月22日)

「自由民主」は今回、サラリーマン経験のある国会議員の特集を企画。私は家業の薬局を継ぐ前にエスエス製薬に勤務しましたので、取材対象に選ばれたのです。道路・郵政改革には民間の経営感覚の導入が求められていますし、政治も二世議員、官僚出身議員が増える中で、サラリーマンOBの民間感覚が必要ということなのでしょう。取材に対して、私もその点を強調しました。

永田町日記

「野毛大道芸」でお会いしましょう!

私の生まれ育った街の、というより今や横浜を代表するイベント「野毛大道芸」が今年も4月17日(土)~18日(日)に開かれます。私はその草創期に実行委員長(現在は顧問)を務めましたので、この時期になると血が騒ぎます。

今年のテーマは「アメリカ」。ペリー提督の横浜上陸から150年になるのを記念したものです。これを第一の開国とすれば、第二の開国、といえるのが敗戦——マッカーサー元帥の横浜進駐でしょう。そこで大道芸は米海軍第七艦隊軍楽隊のパレードで幕を開けます。マ元帥もGIもMPも登場します。もちろん内外の芸人さんたちの華麗なパフォーマンスも楽しんでいただけます。当日は私も会場にいます。見かけたらぜひ声をかけてください。(純)



野毛大道芸でグッズを販売する松本議員